

毛髪数本から測定可能!!

- **DHT測定**の検体検査を受託します
- 髪の毛に含まれる**DHT値**を測定し、**AGAのリスクレベル**を評価

## 毛髪ホルモン量測定キット ～ジヒドロテストステロン～



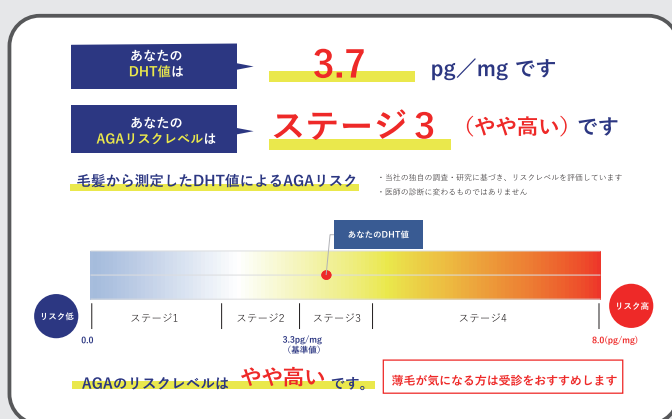
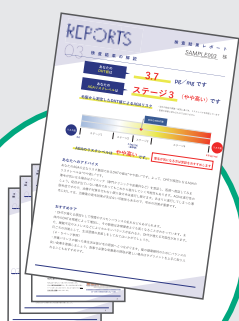
〔キット内容物〕

- ・説明書
- ・毛髪貼付台紙
- ・チェック付きポリ袋
- ・返送用封筒

- ✓ リスクレベルを知ること、**AGAの治療や受診のきっかけづくり**に
- ✓ **AGA治療薬(フィナステリド/デュタステリド)の効果を知る目安**になります ※服薬歴がある場合、本検査結果(DHT値)が低く出る可能性があります(裏面データ参照)
- ✓ **髪の毛を切って送るだけ! 約2～3週間で検査結果を医療機関等へメールでお返しします**

### 結果レポートでは**DHT値**と**リスクレベル**を表記します

約2～3週間後、  
検査結果を  
医療機関等へ  
送付します  
(メール)



※結果レポート見本(一部抜粋)

価格 **6,930** 円/箱(税込)

**10箱**以上ご購入の際はさらに**ボリュームディスカウント**をご用意しております。

 **株式会社あすか製薬メディカル**  
〒108-8532 東京都港区芝浦2-5-1

【問い合わせ窓口】  
MAIL: apmed-helthcare@ap-med.co.jp  
TEL: 0120-550-136 FAX: 03-5484-8369  
10:00～17:00(土・日・祝を除く)  
※ご購入、お見積りのご依頼については、  
上記メールや電話、FAXにて承っております。

問い合わせ用  
二次元コード



# 臨床試験成績

## 〔試験方法〕

各20～40歳の健常人<sup>※1</sup>である一般男性60名、AGAと診断された一般男性32名の毛髪を採取の上、液体クロマトグラフィー・タンデム型質量分析(LC-MS/MS)法によるDHT値を測定した。なお、除外基準<sup>※2</sup>に該当する健常人3例、AGA症例6例を試験より除外した。

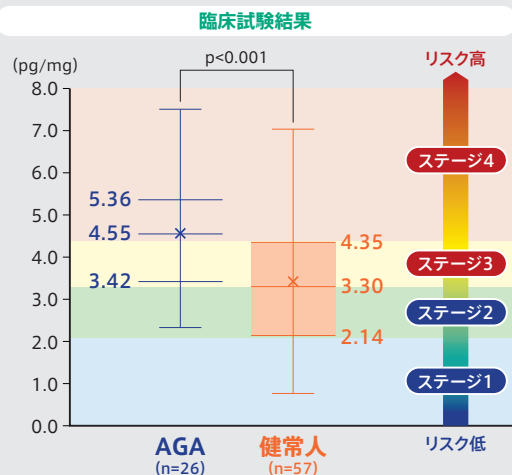
- 当社独自の調査・研究に基づき、リスクレベルを評価した。
- リスクレベルは測定結果を箱ひげ図にて要約し、各四分位点を用いてステージ①～④と設定した。

※1 医師によりAGAと診断されていない症例

※2 本試験では薬剤服用等により、5 $\alpha$ -還元酵素活性が正常範囲にない被験者の測定値を試験から除外した。除外対象者は、ジヒドロテストステロン/テストステロン(DHT/T)比の基準範囲<sup>1)</sup>(0.099～0.667)<sup>2)</sup>を基に定めた。

<sup>1)</sup> 健常人基準個体の約95%が含まれる検査値の範囲

<sup>2)</sup> 健常人60名より平均値 $\pm$ 2SDで算出



# フィナステリド／デュタステリド 検出について

毛髪ホルモン量測定キット購入者1,414名を対象に、毛髪よりフィナステリド、デュタステリドの検出をLC-MS/MS法で実施した。薬剤が検出された被験者をそれぞれの薬剤服用者とし4群に分け、各群の毛髪中DHT濃度を比較した。

FIN, DUT: フィナステリド及びデュタステリド服用群 (n=50)

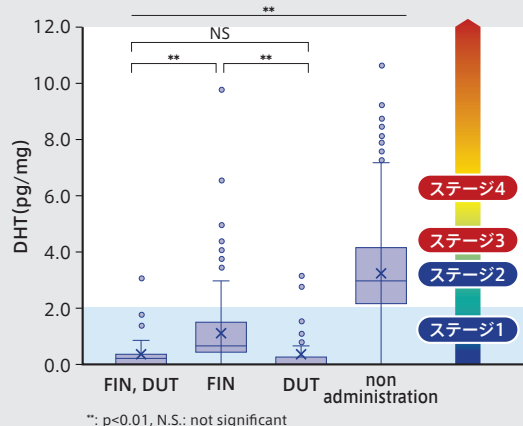
FIN: フィナステリド服用群 (n=228)

DUT: デュタステリド服用群 (n=69)

non administration: 薬剤非服用群 (n=1067)

結果: 毛髪中DHT濃度は薬剤非服用群で平均値3.31pg/mgであったのに対して、薬剤服用群はいずれも有意に低値を示した(フィナステリド及びデュタステリド服用群: 0.35pg/mg、フィナステリド服用群: 1.15pg/mg、デュタステリド服用群: 0.35pg/mg)。いずれの薬剤もほぼ本DHTキットで設定されたリスクレベルにおいて、ステージ1(上限: 2.14pg/mg)の濃度に低下させていた。

## 5 $\alpha$ -Reductase阻害剤のDHT濃度(pg/mg)への影響



# 独自技術による測定

これまで、当社独自の微量測定技術により、多様なマトリックス(組織、唾液、尿および培養細胞等)におけるステロイドホルモン値の測定を可能としてきました。この毛髪検体によるDHT値の測定では、「液体クロマトグラフィー・タンデム型質量分析(LC-MS/MS)」を活用し、ホルモン値の測定を行います。

毛髪採取 ➡ 破碎準備 ➡ 破碎 ➡ 溶媒抽出 ➡ 抽出・精製 ➡ 誘導体化 ➡ 抽出・精製 ➡ 分析

# 測定結果が届くまで

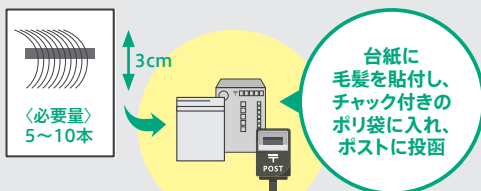
## 頭頂部より毛髪を採取

※ 抜かずに根元からカット



- 3cm以上の髪の毛を頭皮に近い部分でハサミで切り、5～10本採取。  
※ 根元から抜く必要はありません。長さが3cmない場合は10本以上採取  
※ 頭頂部より採取できない場合は、頭頂部付近(できるだけ頭頂部に近い部分)の髪の毛を採取

## 毛髪送付



- キット内に入っている採取用台紙へ、採取した毛髪を固定し、付属のチェック付きポリ袋に保存、返送用封筒にて検査機関へ送付。

## 結果確認



- 約2～3週間後、検査結果を医療機関等へ送付します(メール)。

## 【ご確認ください】

- ※ 当社独自の調査・研究に基づき、リスクレベルを評価いたします。
- ※ あくまでAGAのリスクレベルを評価するもので、AGAであるかを診断するものではありません。医師の診察・指導を優先してください。
- ※ 男性のAGAリスクレベルを測定するキットになります。なお、女性を対象とした臨床試験は実施していません。
- ※ 1カ月以内にカラーリング(白髪染め含む)、ブリーチやパーマをしている場合、測定値に影響が出る可能性があります。1カ月以上経てからの採取をおすすめします。